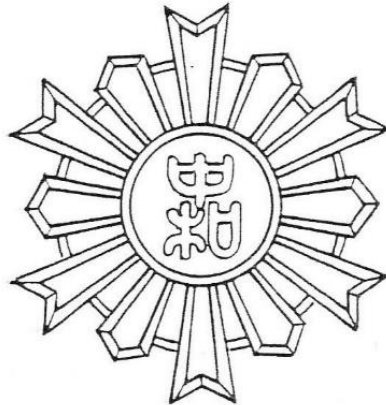


平成30年度

墨田区立中和小学校 そよかぜ（特別支援）学級

学 級 要 覧



〒130-0024 東京都墨田区菊川1丁目18番10号
電話番号 学校代表番号 03(3634)7476
学級 03(3634)7550
FAX 03(3634)7450

I 学級の概要

- 1 学校名 墨田区立中和小学校
- 2 学級名 そよかぜ学級（知的障害・固定学級）
- 3 沿革概要 平成24年4月1日 そよかぜ学級 開設
- 4 学級運営組織 校長：寺崎 康子
副校長：奥村 みどり
担任：加藤 小百合／森 昌紀
講師：栗飯原 雅子（音楽）
石山 幹雄（図工）
椿 美佐子（体育）
介助員：佐藤 久美／坂本 州

5 学級編成（1学級）

平成30年4月現在

学年	児童数(人)			担任	講師・介助員
	男子	女子	合計		
1年	2	1	3	加藤 小百合 森 昌紀	〈講師〉 栗飯原 雅子 (週2時間) 石山 幹雄 (週2時間) 椿 美佐子 (週2時間)
2年	0	0	0		
3年	1	0	1		
4年	1	0	1		
5年	1	0	1		
6年	2	0	2		〈介助員〉 佐藤 久美
合計	7	1	8		坂本 州

Ⅱ 教育目標

1 学校の教育目標

人格の完成を目指し、社会の変化に対応し、主体的に生きる力や生涯学び続けようとする意欲と態度を持ち、国際社会において信頼と尊敬を得るにふさわしい児童の育成に努める。

- よく考えてくふうする子ども（重点目標）
- 自主性に富み責任感の強い子ども
- 健康で明るい子ども
- 心ゆたかで思いやりのある子ども

2 そよかぜ学級の教育目標

「人権尊重の精神」を基調として学校の教育目標の達成を目指し、社会的自立の基礎を培うために必要とされる知識・技能・態度の習得させるために、次の目標を設定する。

- 楽しく学ぶ子
- 最後まであきらめない子
- 進んで運動する子
- 仲良く助け合う子

3 目標達成のための方策

- ・基本的な生活習慣の確立のために、学校と家庭との連携を密にし、生活のさまざまな場面を通してくり返し指導する。
- ・一人一人の実態を考慮し、一斉指導、グループ別指導、個別指導など学習内容によって指導形態を変えながらより指導効果が上がるよう工夫し、基礎学力の定着を図る。
- ・異年齢集団の良さを生かして、高学年は上級生としての意識をもち、低学年は上級生をみながら集団生活のルールが身につくよう援助していく。
- ・集団で協力して活動したり、学習したりするなかで「自分が大切にされている」という実感をもてるようにし、豊かな情操や自己肯定感を高める。

Ⅲ 時間割

	A時程	月	火	水	木	金	B時程 (水)
	8:00~8:20	登校					8:00~8:20
全校集会 朝学習	8:30~8:45	全校朝会 放送朝会	読書	朝学習	児童集会	朝学習	8:30~8:35
1校時	8:50~9:35	国語	国語	書写	体育	図工	8:40~9:25
2校時	9:40~10:25	算数	算数	算数	算数	図工	9:30~10:15
中休み	10:25~10:40						10:15~10:25
3校時	10:45~11:30	図書	国語	国語	国語	国語	10:30~11:15
4校時	11:35~12:20	総合/ 生活単元	体育	社会	社会/ 理科	算数	11:20~12:05
給食	12:20~1:05						12:05~12:50
昼休み	1:05~1:20						12:50~1:00 (簡単清掃)
清掃	1:25~1:40						
5校時	1:45~2:35	学級活動	音楽	理科/ 生活単元	音楽	道徳	1:05~1:50
帰りの会	2:30~2:35						1:50~1:55
6校時	2:35~3:20	英語活動	家庭科		クラブ 委員会	国語	1:55~2:40
	2:40~3:25						2:05~2:50
	2:40~3:40						2:05~2:50

◎1年生は、毎日5時間授業。(4月中旬まで4時間授業)

◎2年生は、月水木金が5時間授業。火が6時間授業。

◎3年生は、月水木が5時間授業。火金が6時間授業。

◎4・5・6年生は、上記の全ての時間割通りの授業。

☆クラブ活動は4年生以上、委員会活動は5年生以上が行います。

☆清掃の時間は、水土と短縮授業の日はありません。

IV 授業の形態と内容予定

授業名	形態	授業数	内容
国語	児童の実態に応じて小グループに分け、きめ	7～9	スピーチ活動を通して、聞くこと・話すこと、さらに読み・書きと動作を含めたあらゆる手段で他とのコミュニケーションがとれるよう練習する。ひらがな、カタカナ、漢字等の文字を習得し、語彙を増やす学習をする。
算数	細やかな指導を行う。	4～5	日常の生活に必要な数量概念、時刻や時間などを学ぶ。基礎基本の定着を目指し、繰り返し学習する。
生活	1, 2年	1～2	身近な人や自然と関わり関心をもつことができるようにする。
社会	3年生以上	1～2	地理を題材に身近なことを調べる。(区内・都道府県)
理科	3年生以上	1～2	実験・観察を中心に身近な事象を学習する。
体育	一斉	3	健康で丈夫な体を作るために必要な運動を行う。いろいろな遊びを通して友達との関わり方やルールを知る。
音楽	一斉	2	音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったり、ゲームをしたりして、音楽の楽しさを味わう。鍵盤ハーモニカやリコーダー、打楽器などを演奏する。
図工	一斉	2	工作や絵画に取り組み、作ったり描いたりする楽しさを味わうとともに、はさみやのりの使い方に慣れる。
家庭	5・6年	1	衣食住など日常生活に必要な知識及び技能を身につけるため、実践的、体験的な活動を行う。
英語活動	各学年での交流学习	1～2	英語に親しみ、ゲームに参加したり、英語を使って簡単なコミュニケーションを図ったりする。
生活単元学習	一斉	1～2	金融学習に取り組む。校外学習や買い物学習、調理実習などを行う。畑で作物を育てて収穫する。スウェーデン刺繍、刺し子などの製作活動を行う。各行事に向けての準備や練習を行う。
特別活動	一斉	1	行事やお楽しみ会等の話し合いや準備を行う。
総合的な学習の時間	3年生以上	1	宿泊学習や卒業に向けて、自ら調べたりまとめたりする学習を行う。
道徳	一斉	1	ゲームやソーシャルスキルトレーニングなどを通して、人とのよりよい接し方や友達を大切にすることを育む。

V 交流学習

1 ねらい

- ・通常学級と固定学級との交流を深め、相互理解を図る。
- ・障害のあるなしにかかわらず互いを理解し認めあう豊かな心を育む。

2 交流の機会と方針

①日常からの交流

- ・普段から接する機会を多く設定し、交流学級（当該学年）にとらわれず行う。

②行事における交流

- ・運動会、全校遠足（縦割り班）、社会科見学、親子で遊ぼう等

③縦割り班活動、クラブ・委員会活動

④授業などでの交流

- ・個別の課題や実態から必要に応じて、場を選んで行う。

⑤学年交流

- ・4年生と行う。ランチルーム給食、生活単元学習（スウェーデン刺繍）。

3 これまでの主な交流及び共同学習

全学年：運動会、全校遠足（縦割り班）、中和まつり（縦割り班）、交通安全教室、

はたらく消防の写生会、演劇鑑賞教室、パワフルデイ、水泳、もちつき大会、
おすもうさんと遊ぼう 等

1年：入学式など入学関連行事、生活科見学、学校探検、音楽劇「ももたろう」発表 等

2年：生活科見学、研究授業、学校案内、町探検、グリーンピースのさやむき、
酪農体験（出前授業）、授業交流（体育） 等

3年：社会科見学、とうもろこしの皮むき、やご救出大作戦 等

4年：水道キャラバン（出前授業）、プラネタリウム、研究授業、交流給食、授業交流 等

5年：オーケストラ鑑賞教室、田植え、調理実習、卒業式 等

6年：プラネタリウム、こころの劇場、薬物乱用防止教室、地区水泳記録会、

オーケストラ鑑賞教室、中学体験入学、謝恩会・卒業式などの卒業関連行事 等